

令和7年度 事後評価シート

【事務事業シート】

当初	事 項	都市公園改修費								予算主管課		都市整備課			
	事 業 概 要	都市公園（総合運動公園、とべ動物園、南予レクリエーション都市公園、道後公園）施設のうち、老朽化が著しく緊急性の高い施設の改修等を行う。								始期		2000			
										終期					
	K P I	年度当初に整備を予定していた施設数に対する整備実施率													
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
		R 4 年 度		目標値	100 %		目標値	100 %		目標値	100 %				
		実績値	100 %		実績値	100 %		実績値	100 %		実績値	%			
		ストック /フロー	フロー		達成率	100 %		達成率	100 %		達成率	%			
		コ ス ト		最終現計 予算額	161359 千円		最終現計 予算額	442271 千円		最終現計 予算額	194801 千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	161334 千円		決算額	441547 千円		決算額	191127 千円		決算額	千円	
					繰越額	3314 千円		繰越額	千円						
					不用額	360 千円		不用額	千円						
7 年 度	要因分析	要因													
		総括													
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績値は、目標値を達成しており、8年度以降も現状を踏まえ、KPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。												

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	木の香る公園施設整備費							予算主管課	都市整備課	
	事 業 概 要	周囲の景観に配慮し、利用者にやすらぎを与え、間伐材等の利用促進を図るため、県管理都市公園内に木製の施設を整備する。							始期	2025	
									終期	2029	
	K P I	年度当初に整備を予定していた木材を使用した施設の整備数に対する整備実施率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %
		実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	%
		ストック /フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	2000 千円	最終現計 予算額	2000 千円	最終現計 予算額	4000 千円	最終現計 予算額	千円
	決算額			2000 千円	決算額	2000 千円	決算額	4000 千円	決算額	千円	
					繰越額	千円	繰越額	千円			
					不用額	千円	不用額	千円			
7 年 度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	8年度以降も目標達成を目指す。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	紫電改展示館リニューアル事業費							予算主管課	都市整備課	
	事 業 概 要	老朽化が進む現展示館をリニューアルし、財源の一部を「クラウドファンディング」により調達することで、紫電改を全国へP R し、地域外から人を呼び込むなど交流人口の拡大による南予地域の活性化を推進する。							始期	2023	
									終期	2027	
	K P I	再編整備進捗率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	6 %	目標値	10 %	目標値	37 %	目標値	98 %
		実績値	%	実績値	0 %	実績値	1 %	実績値	35.7 %	実績値	%
		ストック /フロー	フロー	達成率	%	達成率	10 %	達成率	96.5 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	14268 千円	最終現計 予算額	18295 千円	最終現計 予算額	336487 千円	最終現計 予算額	千円
	決算額			14268 千円	決算額	18039 千円	決算額	298330 千円	決算額	千円	
					繰越額	38106 千円	繰越額	千円			
					不用額	51 千円	不用額	千円			

7 年 度	要因分析	要因 新展示館新築工事の施工にあたり、支持地盤が想定より深いことが判明したことで工程に遅れが生じたため、進捗が遅れ目標が未達成となった。								
		総括								
	見直し方向性	改善	早期発注に努め、繰越額の削減を目指す。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初,6月補正,12月補正,2月補正

事 項	都市公園施設整備費							予算主管課	都市整備課	
事 業 概 要	公園長寿命化計画に基づく計画的な施設改築・更新等により利用者の安全確保を図るとともに、総合運動公園、とべ動物園、南予レクリエーション都市公園、道後公園の利用者の快適性・利便性向上に向けた整備を行う。							始期	2001	
								終期		
K P I	年度当初に整備を予定していた施設数に対する整備実施率									
	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
	R 4 年 度		目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %
	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	%
	ストック /フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%
	コ ス ト		最終現計 予算額	208287 千円	最終現計 予算額	387919 千円	最終現計 予算額	1052725 千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	208287 千円	決算額	387919 千円	決算額	687917 千円	決算額	千円
							繰越額	364808 千円	繰越額	千円
							不用額	千円	不用額	千円

7 年 度	要因分析	要因								
		総括								
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績値は、目標値を達成しており、8年度以降も現状を踏まえ、KPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	とべ動物園展示動物等購入費								予算主管課		都市整備課			
	事 業 概 要	動物の購入及び動物用医療機器の整備による受入体制の充実を図る。								始期		2017			
										終期					
	K P I	展示動物の種類数													
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
		R 4 年 度		目標値	147 種		目標値	147 種		目標値	147 種				
		実績値	147 種		実績値	143 種		実績値	144 種		実績値	149 種			
		実績値	147 種		実績値	143 種		実績値	144 種		実績値	149 種			
		実績値	147 種		実績値	143 種		実績値	144 種		実績値	149 種			
	ストック /フロー	フロー		達成率	97.28 %		達成率	98 %		達成率	101.4 %		達成率	%	
	コ ス ト			最終現計 予算額	91524 千円		最終現計 予算額	81524 千円		最終現計 予算額	86521 千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	10068 千円		決算額	25074 千円		決算額	64479 千円		決算額	千円	
						繰越額	千円		繰越額	千円					
						不用額	22042 千円		不用額	千円					
						繰越額	千円		繰越額	千円					

7 年 度	要因分析	要因								
		総括								
	見直し方向性	維持	7年度当初から、これまでの課題であった新規導入動物種に合わせた獣舎改修を当事業で実施することとしており、受入体制の充実を図ることによって、積極的な動物導入を行う環境を整えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	南レク公園魅力向上改修事業費						予算主管課		都市整備課						
	事 業 概 要	アウトドア志向の高まりを受けキャンプ人口が増加していることから、新たな顧客を取り込む絶好の好機を迎えている南レクオートキャンプ場の魅力を向上するために必要な施設整備を行う。						始期		2024						
								終期		2026						
	K P I	南レクオートキャンプ場の年間利用者数														
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		R 4 年 度		目標値	3561 人		目標値	3630 人		目標値	3699 人		目標値	3802 人		
		実績値	3457 人		実績値	2874 人		実績値	2259 人		実績値	2473 人		実績値	人	
		ストック /フロー	フロー		達成率	80.7 %		達成率	62.2 %		達成率	66.9 %		達成率	%	
		コ ス ト			最終現計	千円		最終現計	10000 千円		最終現計	6323 千円		最終現計	千円	
					予算額			予算額			予算額			予算額		
					決算額	千円		決算額	10000 千円		決算額	5876 千円		決算額	千円	
											繰越額	千円		繰越額	千円	
						不用額	447 千円		不用額	千円						

7 年 度	要因分析	要因 公園を取り巻く社会情勢の変化により、人々の外出ニーズが変化したことによる。								
		総括								
	見直し方向性	改善	来場者が想定よりも低調であったことから、R8年度の執行においては魅力向上の施設整備に加え、広報活動も積極的に行い、新規利用者の掘り起こしを図る。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	南レク地域活性化推進費							予算主管課	都市整備課	
	事 業 概 要	南レク地域の活性化を図るため、地元を主体とした連携体制を構築し、南レク公園の基本構想等を策定するとともに、周辺の観光資源と連携した事業展開を図る。							始期	2001	
									終期		
	K P I	年度当初に計画したイベント数に対する実施率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %
		実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	%
		ストック /フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	585 千円	最終現計 予算額	585 千円	最終現計 予算額	1215 千円	最終現計 予算額	千円
	決算額			550 千円	決算額	360 千円	決算額	990 千円	決算額	千円	
					繰越額	千円	繰越額	千円			
					不用額	225 千円	不用額	千円			

7 年 度	要因分析	要因								
		総括								
	見直し方向性	維持	7年度の実績は目標値を達成しており、8年度以降も引き続き現状を継続していく。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	とべ動物園魅力向上戦略推進事業費							予算主管課	都市整備課	
	事 業 概 要	とべ動物園の将来を見据え、新たな企画や経営の観点から検討した魅力向上方策を戦略的に推進する。							始期	2017	
									終期		
	K P I	とべ動物園来園者満足度									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	80 %	目標値	80 %	目標値	82 %	目標値	83 %
		実績値	%	実績値	80 %	実績値	81 %	実績値	80.4 %	実績値	%
		ストック /フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	101.3 %	達成率	98 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	33356 千円	最終現計 予算額	19071 千円	最終現計 予算額	23601 千円	最終現計 予算額	千円
				決算額	19777 千円	決算額	17175 千円	決算額	18186 千円	決算額	千円
								繰越額	4943 千円	繰越額	千円
								不用額	472 千円	不用額	千円

7 年 度	要因分析	要因 来園者へのアンケート結果を元に算出しているため多少のバラつきはあるが、概ね目標値どおりの成果であった。								
		総括								
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、8年度以降もアンケート結果の傾向を踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	とべもり+（プラス）エリア交流拡大推進事業費								予算主管課	都市整備課
	事 業 概 要	とべもり+（プラス）エリア全体の魅力向上と相互施設の周遊を促進するため、従来の取組みに加え、新たにとべもり+（プラス）4施設が連携して各施設の魅力や特徴を生かしたイベントを実施する。								始期	2021
										終期	2028
	K P I	とべもり+（プラス）2施設以上の周遊者数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	324000 人	目標値	324000 人	目標値	324000 人	目標値	324000 人
		実績値	299691 人	実績値	282731 人	実績値	311634 人	実績値	235378 人	実績値	人
		ストック /フロー	フロー	達成率	87.3 %	達成率	96.2 %	達成率	72.6 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	30955 千円	最終現計 予算額	24124 千円	最終現計 予算額	千円
				決算額	千円	決算額	30255 千円	決算額	24115 千円	決算額	千円
								繰越額	千円	繰越額	千円
					不用額	9 千円	不用額	千円			

7 年 度	要因分析	要因 各施設の来園者数が対前年度比約94%と減少した中で、3施設周遊者数及び4施設周遊者数は、前年度並み（対前年度比99%）を維持した一方で、2施設周遊者数が対前年度比66%と大きく伸び悩み、未達成となった。									
		総括									
	見直し方向性	維持	令和7年度の目標達成率が想定よりも低調であったことを踏まえ、現在注目を集めているオランウータンを核とする誘客イベントを夏休み期間中にとべもり+各施設で連携して実施し、更なる成果の向上を図る。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	とべ動物園施設整備費							予算主管課	都市整備課	
	事 業 概 要	県内有数の観光施設及び環境学習・情操教育の場として、とべ動物園の魅力を更に高め るための獣舎等の整備を行う。							始期	2021	
									終期		
	K P I	年度当初に改修を予定していた獣舎数に対する改修実施率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	0 %	目標値	0 %	目標値	100 %	目標値	100 %
		実績値	%	実績値	0 %	実績値	0 %	実績値	100 %	実績値	%
		ストック /フロー	ストック	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計	千円	最終現計	8000 千円	最終現計	80000 千円	最終現計	千円
				予算額		予算額		予算額		予算額	
				決算額	千円	決算額	8000 千円	決算額	54075 千円	決算額	千円
							繰越額	25896 千円	繰越額	千円	
						不用額	29 千円	不用額	千円		

7 年 度	要因分析	要因 総括									
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績値は、目標値を達成しており、8年度以降も現状を踏まえ、KPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

11

当初

事 項	道後公園魅力向上推進事業費							予算主管課	都市整備課	
事 業 概 要	道後温泉本館リニューアル等により道後地区へ多くの観光客が訪れることが予想されることから、歴史ファン層をはじめ、新たな来園者を確保する絶好の好機を迎えている道後公園の魅力を向上するために必要な施設整備等を行う。							始期	2025	
								終期		
K P I	年間入園者数									
	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
	R 4 年 度		目標値	1146 千人	目標値	1148 千人	目標値	1150 千人	目標値	1152 千人
	実績値	1144 千人	実績値	1095.5 千人	実績値	1093.1 千人	実績値	1136 千人	実績値	千人
	ストック /フロー	フロー	達成率	%	達成率	95.2 %	達成率	98.8 %	達成率	%
	コ ス ト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	27550 千円	最終現計 予算額	千円
決算額			千円	決算額	千円	決算額	4500 千円	決算額	千円	
				繰越額	18050 千円	繰越額	千円			
				不用額	5000 千円	不用額	千円			

7 年 度	要因分析	要因 自主イベント等の実施により前年度と比べて約43千人の増加となったが、酷暑等の影響で来園者の増加が図れず、未達成となった。									
		総括									
	見直し方向性	維持	令和7年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、令和8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成と考えられることから、令和8年度の執行方法や令和9年度予算の見直しは想定していない。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。